

建材試験 情報 2025.3・4

VOL.
61

J T C C M J O U R N A L

ご挨拶

2025年度初頭のご挨拶 / 渡辺 宏
2025年度に向けて / 松本 浩

特集

カーボンニュートラル社会を築く： 建材の役割①

寄稿

北極域リモートコミュニティのエネルギーレジリエンス / 森 太郎

業務報告

小・中学生からコンクリートに関する技術的相談を受けました

業務紹介

福島県生コンクリート工業組合主催「現場代行試験員講習会」への講師派遣について



コンクリートの品質確保への取り組み

福島県生コンクリート工業組合主催 「現場代行試験員講習会」への講師派遣について

工事材料試験ユニット 検定業務室

2024年10月から12月にかけて、福島県生コンクリート工業組合主催による、福島県内でフレッシュコンクリートの採取技能試験を行う技術者を対象とした、第8回現場代行試験員講習会（以下「講習」）が開催され、組合員工場を中心に延べ156名の技術者が受講し、当センター職員が講師を務めました。

講習は、コンクリートの基礎知識、コンクリートに関するJIS規格やJASS5の最新の動向をオンデマンド配信で学んだうえで演習問題に取り組む自己学習と、福島県内4地域、7工場に技術者が分散集し、実際の生コンクリートを用いて①試料採取、②温度測定、③スランプ試験、④空気量試験、⑤圧縮強度試験用供試体作製、⑥塩化物量測定の実技講習を行う二部構成で実施しました。

実技講習では、「コンクリート採取試験技能者認定試験」の試験委員を務めた経験のある当センター職員が、各技術者をマンツーマンでJIS試験方法との相違の指摘など自己流に陥りやすい注意点や、試験技能向上のポイントを入念に指導しました。

また、実技講習終盤では未経験者を中心にJIS A 1150（コンクリートのスランプフロー試験方法）の体験実習も併せて行いました。

実技講習の状況を写真1～写真6に示します。

工事材料試験ユニット 検定業務室では、このようなフレッシュコンクリートの採取技能試験を行う技術者を対象とした講習会を実施しております。

講習会をご要望の方は、お気軽にお問い合わせください。

author

佐藤直樹

工事材料試験ユニット 検定業務室 主幹

【お問い合わせ先】

工事材料試験ユニット 検定業務室

TEL：048-826-5783



写真1 講習前の注意事項の説明



写真2 マンツーマンでの実技指導状況



写真3 空気量測定の実習状況



写真4 スランプフロー試験の説明



写真5 スランプフロー試験の体験実習



写真6 スランプフロー試験の体験実習